

## 5. 岡山大学大学院社会文化科学研究科規程

〔平成18年4月1日〕  
岡大院社会規程第1号

### (趣旨)

**第1条** この規程は、国立大学法人岡山大学管理学則（平成16年岡大学則第1号。以下「管理学則」という。）及び岡山大学大学院学則（平成16年岡大学則第3号。以下「大学院学則」という。）に基づき、岡山大学大学院社会文化科学研究科（以下「研究科」という。）に関し、必要な事項を定める。

### (研究科及び専攻の目的)

**第2条** 研究科は、人文・社会科学の分野において、総合的、学際的な研究・教育を行い、学術研究の推進と発展に資するとともに、豊かな学識と高度な研究能力を備えた人材を養成することを目的とする。

- 2 前条の目的を達成するため、研究科の各専攻の目的は、次の各号に掲げるとおりとする。
- 一 社会文化基礎学専攻は、思想、芸術、社会、法律、政治、経済活動にわたる人類の文化的な営みを理論的、実証的に考察できる人材を養成する。
  - 二 比較社会文化学専攻は、様々な言語及び文化の特質について教育を行い、異文化との「共生」を実現するための方法と技術を身につけた人材を養成する。
  - 三 公共政策科学専攻は、現代社会が直面する諸問題を「公共」の観点から解明し、その解決策を立案し組織化する能力をもった人材を養成し、また、実社会で活躍する専門的職業人を養成する。
  - 四 組織経営専攻は、組織経営に関する諸問題を、経営学、会計学、組織経済学の観点から理論的、実践的に把握し、リーダーシップを発し、問題を解決できる人材を養成する。
  - 五 社会文化学専攻は、多文化社会における「人間と人間の共生」、「共生社会の構築」を課題として教育・研究を遂行できる人材を養成する。

### (自己評価等)

**第3条** 研究科は、管理学則第54条の定めるところにより、研究科に係る点検及び評価（以下「自己評価」という。）を行い、その結果を公表する。

- 2 前項の自己評価については、岡山大学（以下「本学」という。）の職員以外の者による検証を受けるよう努める。
- 3 第1項の自己評価を行うため、岡山大学大学院社会文化科学研究科自己評価委員会（以下「委員会」という。）において行う。
- 4 委員会に関し、必要な事項は、別に定める。

### (附属施設)

**第4条** 研究科に東アジア国際協力・教育研究センターを置く。

- 2 東アジア国際協力・教育研究センターに関し必要な事項は、別に定める。

### (研究科長)

**第4条の2** 研究科に、研究科長を置く。

- 2 研究科長は、研究科に関する事項を総括する。
- 3 研究科長の選考に関し必要な事項は、別に定める。

### (副研究科長)

**第5条** 研究科に、副研究科長を置く。

- 2 副研究科長に関し、必要な事項は、別に定める。

### (専攻長及び副専攻長)

**第6条** 各専攻に、専攻長及び副専攻長を置く。

- 2 専攻長及び副専攻長に関し、必要な事項は、別に定める。

(教育研究等の状況の公表)

第7条 研究科は、教育研究及び組織運営の状況について、定期的に公表する。

(組織的研修)

第7条の2 研究科は、研究科の授業及び研究指導の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

(課程)

第8条 研究科の課程は、博士課程とする。

2 研究科の博士課程は、前期2年の博士課程(以下「博士前期課程」という。)及び後期3年の博士課程(以下「博士後期課程」という。)に区分し、博士前期課程は、修士課程として取り扱う。

(学系及び学系長)

第9条 研究科に、研究科の円滑な運営を図るため、博士前期課程又は博士後期課程 とに、文学系、法学系及び経済学系を置く。

2 各学系に学系長を置き、文学系は文学部長、法学系は法学部長、経済学系は経済学部長をもって充てる。

(授業科目及び研究指導)

第10条 研究科の授業科目、単位数及び履修方法は、別表1及び別表2のとおりとする。ただし、別表1及び別表2に掲げる授業科目のほか、教授会の議を経て特別に授業科目を開設することがある。

2 研究指導は、学位論文の作成等に対する指導(博士前期課程の学生について、大学院学則第36条の規定に基づき、教授会において適当と認められた特定の課題についての研究の成果をもって修了要件とする場合にあっては、当該研究に対する指導とする。以下同じ。)とする。

(教員組織)

第10条の2 研究科の教員組織は別に定める。

2 研究科の授業は、教授、准教授、講師及び助教が担当するものとする。

3 研究科の研究指導は教授又は准教授が担当するものとする。ただし、必要があると認めるときは、講師に担当若しくは分担させ、又は助教に分担させることができる。

(指導教員等)

第11条 授業科目の履修の指導及び研究指導を行うため、各学生 とに指導教員を定める。

2 博士前期課程の指導教員は、指導教員1人及び副指導教員1人とする。

3 博士後期課程の指導教員は、指導教員1人及び副指導教員2人とする。

(教育方法の特例)

第12条 研究科において教育上特別の必要があると認めるときは、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

(履修方法)

第13条 博士前期課程の学生は、別表1に掲げる授業科目を、指導教員の指導を受けて、30単位以上を履修し、かつ、必要な研究指導を受けなければならない。ただし、ONEECプログラム協定の双方向学位制度による学生の履修については、別に定める。

2 博士後期課程の学生は、別表2に掲げる授業科目を指導教員の指導を受けて、12単位を履修し、かつ、必要な研究指導を受けなければならない。

3 学生は、別表1及び別表2に掲げる授業科目のほか、本学大学院の他の研究科の授業科目を指導教員の指導を受けて履修することができる。

4 学生は、履修しようとする授業科目につき、所定の履修届を指定した期限内に研究科長に提出しなければならない。

5 前項の期限内に履修届を提出しない者は、履修を認めない。ただし、特別の事情がある場合には、当該授業科目の担当教員の承認を受けたものについて履修を認めることがある。

#### (長期にわたる教育課程の履修)

**第14条** 学生が、職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を申し出たとき、研究科長は、教授会の議を経て、長期履修学生としてその計画的な履修（以下「長期履修」という。）を認めることがある。

2 前項の取扱いについては、別に定める。

#### (授業の方法)

**第15条** 授業は、講義、演習、若しくは実習のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 研究科は、大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第25条の規定に基づき文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 研究科は、第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

4 研究科は、文部科学大臣が別に定めるところにより、第1項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

#### (単位の計算方法)

**第16条** 授業科目の単位の計算方法については、次の基準によるものとする。

一 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。

二 演習については、15時間又は30時間の授業をもって1単位とする。

三 実習については、30時間又は45時間の授業をもって1単位とする。

#### (成績評価基準の明示等)

**第16条の2** 研究科は、学生に対して、授業及び研究指導の方法及び内容並びに1年間の授業及び研究指導の計画をあらかじめ明示する。

2 研究科は、学修の成果及び学位論文に係る評価並びに修了の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示すると共に、当該基準に従って適切に行う。

#### (他大学の大学院の授業科目の履修)

**第17条** 学生が、他大学の大学院（外国の大学院又はこれに相当する高等教育機関等を含む。以下同じ。）の授業科目を履修しようとするときは、所定の様式により指導教員を経て、研究科長に願い出るものとし、当該大学との協議に基づき、許可することがある。

2 前項の取扱いについては、別に定める。

#### (入学前の既修得単位)

**第18条** 学生が、大学院に入学する前に本学又は他大学の大学院において履修した授業科目について、修得した単位の認定を受けようとするときは、所定の様式により研究科長に願い出て認定を受けるものとする。

2 前項の取扱いについては、別に定める。

#### (他大学の大学院等の研究指導)

**第19条** 学生が、他大学の大学院又は研究所等において研究指導を受けようとするときは、所定の様式により指導教員を経て、研究科長に願い出るものとし、当該大学又は研究所等との協議に基づき、許可することがある。

2 前項の取扱いについては、別に定める。

#### (単位修得の認定)

**第20条** 各授業科目の単位修得の認定は、試験又は研究報告の成績並びに第16条の2第2項の成績評価基準に照らし、担当教員が行うものとする。

2 前項の規定にかかわらず演習の授業科目については、平素の成績により、単位の修得を認定することができる。

3 本学大学院の他の研究科又は他大学の大学院で修得した単位の認定は、博士前期課程は10単位を、博士後期課程は4単位を限度として当該大学院等の発行した単位修得証明書により研究科長が行うものとする。

(追試験)

**第21条** 病気その他やむを得ない事由により、正規の試験を受けることができなかった者については、追試験を行うことができる。

(成績の評価)

**第22条** 各授業科目の成績の評価は、A+、A、B、C又はFの評語をもって表し、A+、A、B及びCを合格、Fを不合格とする。ただし、必要と認める場合は、A+、A、B及びCの評語に代えて、修了又は認定とすることができる。

(指導教員の変更)

**第23条** 指導教員の変更は、認めない。ただし、特別の事情があるものに限り、許可することがある。

(進学)

**第24条** 本学の大学院修士課程又は大学院博士前期課程を修了して、引き続き博士後期課程に進学を志願する者に対しては、選考の上、教授会の議を経て、進学を許可する。

(修了要件)

**第25条** 博士前期課程の修了要件は、当該課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、大学院の行う学位論文又は特定の課題についての研究の成果(以下「学位論文等」という。)の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

2 博士後期課程の修了要件は、当該課程に3年以上在学し、12単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、大学院の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

3 第1項ただし書の規定による在学期間をもって博士前期課程を修了した者(他の大学の大学院の当該課程を修了した者を含む。)の博士後期課程における在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に修士課程又は博士前期課程における在学期間を含めて3年以上在学すれば足りるものとする。

(学位論文等及び最終試験)

**第26条** 学位論文等は、指導教員の承認を受けて指定の期限までに提出するものとする。

2 提出期限に遅れた学位論文等は、受け付けない。

3 最終試験の期日は、あらかじめ指示する。

4 学位論文等及び最終試験の取扱いについては、別に定める。

(学位の授与)

**第27条** 博士前期課程を修了した者には、修士の学位を授与する。

2 博士後期課程を修了した者には、博士の学位を授与する。

3 修士の学位に付記する専攻分野の名称は、文化科学、文学、法学、経済学、経営学、公共政策学又は学術とする。

4 博士の学位に付記する専攻分野の名称は、文化科学、文学、法学、経済学、経営学又は学術とする。

(教育職員免許状)

第28条 博士前期課程において、別表3に掲げる教育職員免許状を取得しようとする者は、別に定めるところにより、所定の単位を修得しなければならない。

(科目等履修生)

第29条 本学大学院の学生以外の者で、研究科の授業科目の履修を志願する者があるときは、科目等履修生として入学を許可することがある。

2 科目等履修生の取扱いについては、別に定める。

(特別聴講学生)

第30条 他大学の大学院の学生で、研究科の授業科目について特別聴講学生として履修を志願する者があるときは、当該大学との協議に基づき、履修を認めることがある。

2 特別聴講学生の取扱いについては、別に定める。

(研究生)

第31条 研究科において特定の事項について研究を志願する者があるときは、指導予定教員の承認を得たものについて、研究生として入学を許可することがある。

2 研究生の取扱いについては、別に定める。

(特別研究学生)

第32条 他大学の大学院の学生で、研究科の特別研究学生として研究指導を受けることを志願する者があるときは、当該大学との協議に基づき、許可することがある。

2 特別研究学生の取扱いについては、別に定める。

(雑則)

第33条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、教授会の議を経て研究科長が定める。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成19年4月1日から施行する。

2 平成18年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

この規程は、平成19年5月31日から施行し、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成19年10月1日から施行し、平成19年度入学者から適用する。

附 則

1 この規程は、平成20年4月1日から施行する。

2 平成19年度以前の入学者については、改正前の岡山大学社会文化科学研究科規程第22条及び別表に係る規定は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この規程は、平成20年6月5日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成20年10月9日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

1 この規程は、平成21年4月1日から施行する。

2 平成20年度以前の入学者については、別表に係る規定は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この規程は、平成21年4月1日から施行する。

2 平成19年度以前に博士前期課程に入学した者については、改正後の第27条第3項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この規程は、平成21年5月1日から施行し、平成21年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成21年5月28日から施行し、平成21年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成21年11月26日から施行し、平成20年10月1日から適用する。

附 則

- 1 この規程は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 平成21年度以前の入学者については、別表に係る規定は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成22年度以前の入学者については、別表に係る規定は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成23年度以前の入学者については、別表に係る規定は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 平成24年度以前の入学者については、別表に係る規定は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表1 授業科目及びその単位数

1 前期課程

(1) 社会文化基礎学専攻

講座	授業科目の名称	配当 年次	単位数	
			必修	選択
哲学・思想文化論	近世哲学史1	1~2		2
	近世哲学史2	1~2		2
	近世哲学史演習1	1~2		2
	近世哲学史演習2	1~2		2
	近現代社会哲学1	1~2		2
	近現代社会哲学2	1~2		2
	近現代社会哲学演習1	1~2		2
	近現代社会哲学演習2	1~2		2
	日本倫理思想1	1~2		2
	日本倫理思想2	1~2		2
	日本倫理思想演習1	1~2		2
	日本倫理思想演習2	1~2		2
	古代中世思想史1	1~2		2
	古代中世思想史2	1~2		2
	古代中世思想史演習1	1~2		2
	古代中世思想史演習2	1~2		2
	近世思想史1	1~2		2
	近世思想史演習1	1~2		2
	現代思想1	1~2		2
	現代思想2	1~2		2
	現代思想演習1	1~2		2
	現代思想演習2	1~2		2
	表象文化論	美学1	1~2	
美学2		1~2		2
美学演習1		1~2		2
美学演習2		1~2		2
日本美術史1		1~2		2
日本美術史2		1~2		2
日本美術史演習1		1~2		2
日本美術史演習2		1~2		2
オペラ表象論1		1~2		2
オペラ表象論2		1~2		2
オペラ表象論演習1		1~2		2
オペラ表象論演習2		1~2		2
近現代美術史1		1~2		2
近現代美術史2		1~2		2
近現代美術史演習1		1~2		2
近現代美術史演習2		1~2		2
西洋美術史1		1~2		2
西洋美術史2		1~2		2
西洋美術史演習1		1~2		2
西洋美術史演習2		1~2		2
文化表象論1		1~2		2
文化表象論2		1~2		2
文化表象論演習1		1~2		2
文化表象論演習2		1~2		2
メディア表象論1		1~2		2
メディア表象論2		1~2		2
メディア表象論演習1		1~2		2
メディア表象論演習2		1~2		2
イギリス文芸表象論1		1~2		2
イギリス文芸表象論2		1~2		2
イギリス文芸表象論演習1		1~2		2
イギリス文芸表象論演習2		1~2		2
ドイツ文芸表象論1		1~2		2
ドイツ文芸表象論2	1~2		2	
ドイツ文芸表象論演習1	1~2		2	
ドイツ文芸表象論演習2	1~2		2	
フランス文芸表象論1	1~2		2	
フランス文芸表象論2	1~2		2	
フランス文芸表象論演習1	1~2		2	
フランス文芸表象論演習2	1~2		2	

講座	授業科目の名称	配当 年次	単位数		
			必修	選択	
人間行動論	心理学2	1~2		2	
	心理学3	1~2		2	
	心理学4	1~2		2	
	心理学演習	1~2		2	
	社会学1	1~2		2	
	社会学2	1~2		2	
	社会学演習	1~2		2	
	文化人類学1	1~2		2	
	文化人類学2	1~2		2	
	文化人類学演習	1~2		2	
	地理学1	1~2		2	
	地理学2	1~2		2	
	地理学演習	1~2		2	
	法政理論	現代政治理論	1~2		2
		現代権力理論	1~2		2
		現代政治理論演習	1~2		2
		現代権力理論演習	1~2		2
		ヨーロッパ政治史論	1~2		2
		政治学古典文献解釈論	1~2		2
ヨーロッパ政治史論演習		1~2		2	
政治学古典文献解釈論演習		1~2		2	
ヨーロッパ政治文化論1		1~2		2	
ヨーロッパ政治文化論2		1~2		2	
ヨーロッパ政治文化論演習1		1~2		2	
ヨーロッパ政治文化論演習2		1~2		2	
ヨーロッパ法文化論1		1~2		2	
ヨーロッパ法文化論2		1~2		2	
ヨーロッパ法文化論演習1		1~2		2	
ヨーロッパ法文化論演習2		1~2		2	
法哲学1		1~2		2	
法哲学2		1~2		2	
法哲学演習1		1~2		2	
法哲学演習2	1~2		2		
現代法社会理論1	1~2		2		
現代法社会理論2	1~2		2		
現代法社会理論演習1	1~2		2		
現代法社会理論演習2	1~2		2		
経済理論・統計	社会経済学1	1~2		2	
	社会経済学2	1~2		2	
	社会経済学演習1	1~2		2	
	社会経済学演習2	1~2		2	
	現代資本主義論	1~2		2	
	制度の経済学	1~2		2	
	現代資本主義論演習	1~2		2	
	制度の経済学演習	1~2		2	
	マクロ経済学1	1~2		2	
	マクロ経済学2	1~2		2	
	マクロ経済学演習1	1~2		2	
	マクロ経済学演習2	1~2		2	
	ミクロ経済学	1~2		2	
	応用ミクロ経済学	1~2		2	
	ミクロ経済学演習	1~2		2	
	応用ミクロ経済学演習	1~2		2	
	国際経済学1	1~2		2	
	国際経済学2	1~2		2	
	国際経済学演習1	1~2		2	
	国際経済学演習2	1~2		2	
	計量経済学1	1~2		2	
	計量経済学2	1~2		2	
	計量経済学演習1	1~2		2	
	計量経済学演習2	1~2		2	
	応用計量分析1	1~2		2	
	応用計量分析2	1~2		2	
	応用計量分析演習1	1~2		2	
	応用計量分析演習2	1~2		2	
	公共経済学	1~2		2	
	教育経済学	1~2		2	
	公共経済学演習	1~2		2	
	教育経済学演習	1~2		2	
	確率モデル論1	1~2		2	
確率モデル論2	1~2		2		
確率モデル論演習1	1~2		2		
確率モデル論演習2	1~2		2		

履修方法

- 1 指導教員の指導により、30単位以上を修得すること。
- 2 本専攻の授業科目のうちから16単位以上(所属講座の授業科目のうちから8単位以上を含む。)を修得すること。

## (2)比較社会文化学専攻

講座	授業科目の名称	配当 年次	単位数		
			必修	選択	
日本・アジア言語文化論	近現代日本語論1	1~2		2	
	近現代日本語論2	1~2		2	
	近現代日本語論演習1	1~2		2	
	近現代日本語論演習2	1~2		2	
	日本語構造論1	1~2		2	
	日本語構造論2	1~2		2	
	日本語構造論演習1	1~2		2	
	日本語構造論演習2	1~2		2	
	日本中世文学論1	1~2		2	
	日本中世文学論2	1~2		2	
	日本中世文学論演習1	1~2		2	
	日本中世文学論演習2	1~2		2	
	日本近世文学論1	1~2		2	
	日本近世文学論2	1~2		2	
	日本近世文学論演習1	1~2		2	
	日本近世文学論演習2	1~2		2	
	日本近現代文学論1	1~2		2	
	日本近現代文学論2	1~2		2	
	日本近現代文学論演習1	1~2		2	
	日本近現代文学論演習2	1~2		2	
	中国詩歌論1	1~2		2	
	中国詩歌論2	1~2		2	
	中国詩歌論演習1	1~2		2	
	中国詩歌論演習2	1~2		2	
	中国近世戯曲小説論1	1~2		2	
	中国近世戯曲小説論2	1~2		2	
	中国近世戯曲小説論演習1	1~2		2	
	中国近世戯曲小説論演習2	1~2		2	
	近現代中国文化論1	1~2		2	
	近現代中国文化論2	1~2		2	
	近現代中国文化論演習1	1~2		2	
	近現代中国文化論演習2	1~2		2	
	欧米言語文化論	近代ドイツ文化論1	1~2		2
		近代ドイツ文化論2	1~2		2
		近代ドイツ文化論演習1	1~2		2
		近代ドイツ文化論演習2	1~2		2
現代ドイツ文化論1		1~2		2	
現代ドイツ文化論2		1~2		2	
近代ドイツ文学論1		1~2		2	
近代ドイツ文学論2		1~2		2	
近代ドイツ文学論演習1		1~2		2	
近代ドイツ文学論演習2		1~2		2	
ドイツ文芸学・文学史1		1~2		2	
ドイツ文芸学・文学史2		1~2		2	
ドイツ文芸学・文学史演習1		1~2		2	
ドイツ文芸学・文学史演習2		1~2		2	
近代ドイツ言語文化論1		1~2		2	
近代ドイツ言語文化論2		1~2		2	
近代ドイツ言語文化論演習1		1~2		2	
近代ドイツ言語文化論演習2		1~2		2	
近代フランス文化論1		1~2		2	
近代フランス文化論2		1~2		2	
近代フランス文化論演習1		1~2		2	
近代フランス文化論演習2		1~2		2	
近現代フランス文学論1		1~2		2	
近現代フランス文学論2		1~2		2	
近現代フランス文学論演習1		1~2		2	
近現代フランス文学論演習2		1~2		2	
フランス詩論1		1~2		2	
フランス詩論2		1~2		2	
フランス詩論演習1		1~2		2	
フランス詩論演習2		1~2		2	
現代フランス小説論1		1~2		2	
現代フランス小説論2		1~2		2	
現代フランス小説論演習1		1~2		2	
現代フランス小説論演習2		1~2		2	
イギリスネッサンス文芸論1		1~2		2	
イギリスネッサンス文芸論2		1~2		2	
イギリスネッサンス文芸論演習1	1~2		2		
イギリスネッサンス文芸論演習2	1~2		2		
現代アメリカ文学論1	1~2		2		
現代アメリカ文学論2	1~2		2		
現代アメリカ文学論演習1	1~2		2		
現代アメリカ文学論演習2	1~2		2		

講座	授業科目の名称	配当 年次	単位数	
			必修	選択
言語情報論	言語共時・通時論1	1~2		2
	言語共時・通時論2	1~2		2
	言語共時・通時論演習1	1~2		2
	言語共時・通時論演習2	1~2		2
	個別言語文法論1	1~2		2
	個別言語文法論2	1~2		2
	個別言語文法論演習1	1~2		2
	個別言語文法論演習2	1~2		2
	言語類型論1	1~2		2
	言語類型論2	1~2		2
	言語類型論演習1	1~2		2
	言語類型論演習2	1~2		2
	現代日本語学1	1~2		2
	現代日本語学2	1~2		2
	現代日本語学演習1	1~2		2
	現代日本語学演習2	1~2		2
	社会言語学1	1~2		2
	社会言語学2	1~2		2
	社会言語学演習1	1~2		2
	社会言語学演習2	1~2		2
	談話文法論1	1~2		2
	談話文法論2	1~2		2
	談話文法論演習1	1~2		2
	談話文法論演習2	1~2		2
	英語言語論1	1~2		2
	英語言語論2	1~2		2
英語言語論演習1	1~2		2	
英語言語論演習2	1~2		2	
フランス言語論1	1~2		2	
フランス言語論2	1~2		2	
フランス言語論演習1	1~2		2	
フランス言語論演習2	1~2		2	
比較国際法政	国際私法論	1~2		2
	国際取引法論	1~2		2
	国際私法論演習	1~2		2
	国際取引法論演習	1~2		2
	国際機構法論	1~2		2
	国際公務論	1~2		2
	国際機構法論演習	1~2		2
	国際公務論演習	1~2		2
	国際法	1~2		2
	国際法適用論	1~2		2
	国際法演習	1~2		2
	国際法適用論演習	1~2		2
	国際裁判論	1~2		2
	国際紛争処理論	1~2		2
国際裁判論演習	1~2		2	
国際紛争処理論演習	1~2		2	
国際政治論1	1~2		2	
国際政治論2	1~2		2	
国際政治論演習1	1~2		2	
国際政治論演習2	1~2		2	
比較経済	現代日本経済史	1~2		2
	日本経済史	1~2		2
	現代日本経済史演習	1~2		2
	日本経済史演習	1~2		2
	欧米経済論	1~2		2
	欧米経済史	1~2		2
	欧米経済論演習	1~2		2
	欧米経済史演習	1~2		2
	東洋経済史	1~2		2
	東アジア経済発展史	1~2		2
	東洋経済史演習	1~2		2
	東アジア経済発展史演習	1~2		2
	中国経済論	1~2		2
	中国市場経済論	1~2		2
中国経済論演習	1~2		2	
中国市場経済論演習	1~2		2	



## (3) 公共政策科学専攻

講座	授業科目の名称	配当年次	単位数	
			必修	選択
比較経済	世界経済論	1～2		2
	東アジア経済論	1～2		2
	移行期経済論	1～2		2
	中東欧経済論	1～2		2
	移行期経済論演習	1～2		2
	中東欧経済論演習	1～2		2
	経済学史	1～2		2
	現代経済学史	1～2		2
	経済学史演習	1～2		2
	現代経済学史演習	1～2		2
	経済思想史	1～2		2
	社会思想史	1～2		2
	経済思想史演習	1～2		2
	社会思想史演習	1～2		2
	国際コミュニケーション英語1	1～2		2
	国際コミュニケーション英語2	1～2		2
	国際コミュニケーション英語演習1	1～2		2
国際コミュニケーション英語演習2	1～2		2	
歴史文化論	東アジア古代・中世史1	1～2		2
	東アジア古代・中世史2	1～2		2
	東アジア古代・中世史演習1	1～2		2
	東アジア古代・中世史演習2	1～2		2
	東アジア近世史1	1～2		2
	東アジア近世史2	1～2		2
	東アジア近世史演習1	1～2		2
	東アジア近世史演習2	1～2		2
	東アジア近代史1	1～2		2
	東アジア近代史2	1～2		2
	東アジア近代史演習1	1～2		2
	東アジア近代史演習2	1～2		2
	東南アジア史1	1～2		2
	東南アジア史2	1～2		2
	東南アジア史演習1	1～2		2
	東南アジア史演習2	1～2		2
	アジア史研究方法論演習	1～2		2
	ヨーロッパ中世史1	1～2		2
	ヨーロッパ中世史2	1～2		2
	ヨーロッパ中世史演習1	1～2		2
	ヨーロッパ中世史演習2	1～2		2
	ヨーロッパ近代史1	1～2		2
	ヨーロッパ近代史2	1～2		2
	ヨーロッパ近代史演習1	1～2		2
	ヨーロッパ近代史演習2	1～2		2
	ヨーロッパ近現代史1	1～2		2
	ヨーロッパ近現代史2	1～2		2
	ヨーロッパ近現代史演習1	1～2		2
	ヨーロッパ近現代史演習2	1～2		2
	日本古代史1	1～2		2
	日本古代史2	1～2		2
	日本古代史演習	1～2		2
	日本中世史1	1～2		2
	日本中世史2	1～2		2
	日本中世史演習	1～2		2
	日本近世史1	1～2		2
	日本近世史2	1～2		2
	日本近世史演習	1～2		2
	日本近現代史1	1～2		2
	日本近現代史2	1～2		2
	日本近現代史演習	1～2		2
	日本史研究方法論演習	1～2		2
	考古文化論1	1～2		2
	考古文化論2	1～2		2
	考古文化論3	1～2		2
	考古文化論4	1～2		2
	考古学方法論1	1～2		2
	考古学方法論2	1～2		2
	考古学方法論3	1～2		2
	考古学方法論4	1～2		2
	比較考古学演習	1～2		2
	考古学方法論演習	1～2		2

## 履修方法

- 1 指導教員の指導により、30単位以上を修得すること。
- 2 本専攻の授業科目のうちから16単位以上(所属講座の授業科目のうちから8単位以上を含む。)を修得すること。

講座	授業科目の名称	配当年次	単位数	
			必修	選択
公共法政	地域社会の憲法問題	1～2		2
	地方自治法の基礎理論	1～2		2
	憲法政策論	1～2		2
	憲法政策論演習	1～2		2
	行政手続論	1～2		2
	行政紛争処理手続論	1～2		2
	行政手続論演習	1～2		2
	行政紛争処理手続論演習	1～2		2
	情報政策論1	1～2		2
	情報政策論2	1～2		2
	情報政策論演習1	1～2		2
	情報政策論演習2	1～2		2
	自治体行政手法論	1～2		2
	環境行政法論	1～2		2
	自治体行政手法論演習	1～2		2
	環境行政法論演習	1～2		2
	社会保障法1	1～2		2
	社会保障法2	1～2		2
	社会保障法政策論演習	1～2		2
	社会保障時事問題演習	1～2		2
	現代経済法論	1～2		2
	現代経済規制法論	1～2		2
	政治過程論	1～2		2
	政治過程分析	1～2		2
	政治過程論演習	1～2		2
	政治過程分析演習	1～2		2
	現代官僚制論	1～2		2
	行政組織論	1～2		2
	現代官僚制論演習	1～2		2
行政組織論演習	1～2		2	
現代政治論1	1～2		2	
現代政治論2	1～2		2	
現代政治論演習1	1～2		2	
現代政治論演習2	1～2		2	
現代憲法理論1	1～2		2	
現代憲法理論2	1～2		2	
現代憲法理論演習1	1～2		2	
現代憲法理論演習2	1～2		2	
租税法論1	1～2		2	
租税法論2	1～2		2	
租税法論演習1	1～2		2	
租税法論演習2	1～2		2	
租税法特殊講義1	1～2		2	
租税法特殊講義2	1～2		2	
政策科学	環境経済学	1～2		2
	公共政策論	1～2		2
	環境経済学演習	1～2		2
	公共政策論演習	1～2		2
	財政学	1～2		2
	財政政策論	1～2		2
	財政学演習	1～2		2
	財政政策論演習	1～2		2
	地方財政論 I	1～2		2
	地方財政論 II	1～2		2
	地域経済政策	1～2		2
	都市経済政策	1～2		2
	地域経済政策演習	1～2		2
	都市経済政策演習	1～2		2
	労働経済論1	1～2		2
	労働経済論2	1～2		2
	労働経済論演習1	1～2		2
	労働経済論演習2	1～2		2
	社会保障論	1～2		2
社会保障制度論	1～2		2	
社会保障論演習	1～2		2	
社会保障制度論演習	1～2		2	
金融システム論1	1～2		2	
金融システム論2	1～2		2	
金融システム論演習1	1～2		2	
金融システム論演習2	1～2		2	
日本経済分析1	1～2		2	
日本経済分析2	1～2		2	
日本経済分析演習1	1～2		2	
日本経済分析演習2	1～2		2	
司法政策	金融取引法1	1～2		2
	金融取引法2	1～2		2
	金融取引法演習1	1～2		2
	金融取引法演習2	1～2		2
	物権法1	1～2		2
	物権法2	1～2		2
	物権法演習1	1～2		2
物権法演習2	1～2		2	

講座	授業科目の名称	配当年次	単位数	
			必修	選択
司法政策	家族紛争論1	1~2		2
	家族紛争論2	1~2		2
	家族紛争論演習1	1~2		2
	家族紛争論演習2	1~2		2
	紛争処理論	1~2		2
	権利救済論	1~2		2
	紛争処理論演習	1~2		2
	権利救済論演習	1~2		2
	企業法政策論1	1~2		2
	企業法政策論2	1~2		2
	企業法政策論演習1	1~2		2
	企業法政策論演習2	1~2		2
	法人企業組織法制	1~2		2
	法人企業組織法制演習	1~2		2
	法人企業金融法制	1~2		2
	法人企業金融法制演習	1~2		2
	雇用政策と法	1~2		2
	労働政策と法	1~2		2
	雇用政策と法演習	1~2		2
	労働政策と法演習	1~2		2
	現代犯罪法学1	1~2		2
	現代犯罪法学2	1~2		2
	現代犯罪法学演習1	1~2		2
	現代犯罪法学演習2	1~2		2
	現代刑事法概論1	1~2		2
	現代刑事法概論2	1~2		2
	現代刑事法概論演習1	1~2		2
	現代刑事法概論演習2	1~2		2
	刑事司法制度構造論1	1~2		2
	刑事司法制度構造論2	1~2		2
	刑事司法制度構造論演習1	1~2		2
	刑事司法制度構造論演習2	1~2		2

履修方法

- 1 指導教員の指導により、30単位以上を修得すること。
- 2 本専攻の授業科目のうちから16単位以上(所属講座の授業科目のうちから8単位以上を含む。)を修得すること。

(4) 組織経営専攻

講座	授業科目の名称	配当年次	単位数		
			必修	選択	選択
経営学・会計学・組織経済学	アカウンティング基礎	1~2	2		
	企業経済学	1~2	2		
	組織倫理	1~2	2		
	リーダーシップ論	1~2	2		
	組織経営ワークショップ I	2	2		
	組織経営ワークショップ II	2	2		
	経営学基礎	1~2		2	
	ビジネス統計解析	1~2		2	
	経営学応用	1~2		2	
	会計分析ケーススタディ	1~2		2	
	原価計算論	1~2		2	
	産業組織論	1~2		2	
	競争戦略論	1~2			2
	経営組織論	1~2			2
	マーケティング論	1~2			2
	組織行動論	1~2			2
	人的資源管理論	1~2			2
	企業戦略論	1~2			2
	公経営論	1~2			2
	国際経営論	1~2			2
	地域企業論	1~2			2
	ファイナンス I	1~2			2
	ファイナンス II	1~2			2
	ビジネスロジスティクス	1~2			2
	経営学特殊講義	1~2			2
	プロジェクト講義	1~2			2
	経営者特別講義	1~2			2
	財務会計論 I	1~2			2
	財務会計論 II	1~2			2
	制度会計論 I	1~2			2
	制度会計論 II	1~2			2
	税務会計論 I	1~2			2
	税務会計論 II	1~2			2
	管理会計論 I	1~2			2
	管理会計論 II	1~2			2
	監査論 I	1~2			2
	監査論 II	1~2			2
	職業会計人特別講義	1~2			2
	会計学特殊講義	1~2			2
	ビジネスデータ解析	1~2			2
地方財政論 I	1~2			2	
地方財政論 II	1~2			2	

履修方法

- 1 指導教員の指導により、30単位以上を修得すること。
- 2 本専攻の必修科目12単位、選択必修科目4単位以上を修得すること。

(5) 共通科目

講座	授業科目の名称	配当年次	単位数	
			必修	選択
	日本文化研究1	1~2		2
	日本文化研究2	1~2		2
	地域創生特別講義	1~2		2
	公共性の法学・政治学	1~2		2
	対照音韻論	1~2		2
	Writing with discussion	1~2		2
	Reading with discussion	1~2		2
	Conversation and discussion	1~2		2
	Presentation skills	1~2		2
	アメリカ文化史論1	1~2		2
	アメリカ文化史論2	1~2		2
	アメリカ文化史論3	1~2		2
	アメリカ文化史論4	1~2		2
	英詩論	1~2		2
	基礎ドイツ語(1)	1~2		2
	基礎ドイツ語(2)	1~2		2
	中国の思想1	1~2		2
	中国の思想2	1~2		2
	中国の思想3	1~2		2
	中国の思想4	1~2		2
	韓国語の歴史	1~2		2
	アカデミック日本語1	1~2		2
	アカデミック日本語2	1~2		2
	アカデミック中国語1	1~2		2
	アカデミック中国語2	1~2		2
	学術英語演習	1~2		2
	学術日本語演習	1~2		2
	日本語教育評価法	1~2		2
	理論言語学研究	1~2		2
	言語教育における社会文化理論	1~2		2

(6) 公共政策科学専攻地域公共政策コース

講座	授業科目の名称	配当年次	科目群	単位数		
				必修	選択	選択
地域公共政策コース	公共政策ワークショップ I	1~2		1		
	公共政策ワークショップ II	1~2		1		
	地域創生特別講義	1~2				2
	経営者特別講義	1~2				2
	公共性の法学・政治学	1~2		A		2
	組織倫理	1~2				2
	シテイズンシップ論	1~2				2
	リーダーシップ論	1~2				2
	ミクロ経済分析	1~2				2
	マクロ経済分析	1~2		B		2
	統計分析	1~2				2
	日本経済政策論	1~2				2
	政策分析	1~2				2
	行政法の基礎理論 I	1~2				2
	行政法の基礎理論 II	1~2				2
	行政学	1~2				2
	地方自治法の基礎理論 I	1~2				2
	地方自治法の基礎理論 II	1~2				2
	地方の政治学	1~2		C		2
	現代民法論	1~2				2
	現代政治の理論	1~2				2
	政策分析基礎理論	1~2				2
	地方税の構造と課題	1~2				2
	自治体経営戦略論	1~2				2
	公会計	1~2				2
	環境行政法 I	1~2				2
	環境行政法 II	1~2				2
	環境経済論	1~2				2
	国家財政政策	1~2				2
	地方財政政策	1~2				2
	地域経済政策	1~2				2
	都市経済政策	1~2				2
地域福祉論	1~2				2	
社会保障法政策論	1~2				2	
社会保障論	1~2				2	
地域金融政策	1~2				2	
情報政策・情報法 I	1~2				2	
情報政策・情報法 II	1~2				2	
経済政策と経済法	1~2				2	
労働政策と法	1~2				2	
地域労働政策	1~2				2	

履修方法

- 1 指導教員の指導により、32単位以上を修得すること。
- 2 本コースの必修科目2単位、選択必修科目14単位以上(科目群Aから4単位以上、科目群Bから4単位以上、科目群Cから6単位以上)を修得すること。

別表2 授業科目及びその単位数

2 後期課程

社会文化学専攻

(1)文化共生学講座

教育研究分野	授業科目の名称	配当 年次	単位数	
			必修	選択
人間文化論	共生思想史論演習1	1~3		1
	共生思想史論演習2	1~3		1
	現代思想論	1~3		2
	現代思想論演習1	1~3		1
	現代思想論演習2	1~3		1
	ヨーロッパ人間文化論	1~3		2
	ヨーロッパ人間文化論演習1	1~3		1
	ヨーロッパ人間文化論演習2	1~3		1
	ヨーロッパ古代人間論	1~3		2
	ヨーロッパ古代人間論演習1	1~3		1
	ヨーロッパ古代人間論演習2	1~3		1
	ヨーロッパ近代人間論	1~3		2
	ヨーロッパ近代人間論演習1	1~3		1
	ヨーロッパ近代人間論演習2	1~3		1
	テキストの社会文化論	1~3		2
	テキストの社会文化論演習1	1~3		1
	テキストの社会文化論演習2	1~3		1
	日本文学人間論	1~3		2
	日本文学人間論演習1	1~3		1
	日本文学人間論演習2	1~3		1
	中国文学人間論	1~3		2
	中国文学人間論演習1	1~3		1
	中国文学人間論演習2	1~3		1
	英米文学人間論1	1~3		2
	英米文学人間論1演習1	1~3		1
	英米文学人間論1演習2	1~3		1
	英米文学人間論2	1~3		2
	英米文学人間論2演習1	1~3		1
	英米文学人間論2演習2	1~3		1
	英米文学人間論3	1~3		2
	英米文学人間論3演習1	1~3		1
	英米文学人間論3演習2	1~3		1
	ドイツ文学人間論	1~3		2
	ドイツ文学人間論演習1	1~3		1
	ドイツ文学人間論演習2	1~3		1
	フランス文学人間論	1~3		2
	フランス文学人間論演習1	1~3		1
	フランス文学人間論演習2	1~3		1
	ジェンダー考古学	1~3		2
	ジェンダー考古学演習1	1~3		1
	ジェンダー考古学演習2	1~3		1
	宗教文化論	1~3		2
	宗教文化論演習1	1~3		1
	宗教文化論演習2	1~3		1
	美術交流史論	1~3		2
	美術交流史論演習1	1~3		1
	美術交流史論演習2	1~3		1
	ヨーロッパ近代美術論	1~3		2
	ヨーロッパ近代美術論演習1	1~3		1
	ヨーロッパ近代美術論演習2	1~3		1
	舞台芸術表象論	1~3		2
	舞台芸術表象論演習1	1~3		1
	舞台芸術表象論演習2	1~3		1
	美学・芸術学	1~3		2
	美学・芸術学演習1	1~3		1
	美学・芸術学演習2	1~3		1
	社会文化論	社会文化共生論	1~3	
社会文化共生論演習1		1~3		1
社会文化共生論演習2		1~3		1
文化共生史論		1~3		2
文化共生史論演習1		1~3		1
文化共生史論演習2		1~3		1
社会哲学		1~3		2
社会哲学演習1		1~3		1
社会哲学演習2		1~3		1
法哲学		1~3		2
法哲学演習1		1~3		1
法哲学演習2		1~3		1
地域社会学		1~3		2
地域社会学演習1		1~3		1
地域社会学演習2		1~3		1
現代社会学		1~3		2
現代社会学演習1		1~3		1
現代社会学演習2		1~3		1

教育研究分野	授業科目の名称	配当 年次	単位数	
			必修	選択
社会文化論	法社会学	1~3		2
	法社会学演習1	1~3		1
	法社会学演習2	1~3		1
	ジェンダー文化論	1~3		2
	ジェンダー文化論演習1	1~3		1
	ジェンダー文化論演習2	1~3		1
	社会文化情報論	1~3		2
	社会文化情報論演習1	1~3		1
	社会文化情報論演習2	1~3		1
	社会的認知論	1~3		2
	社会的認知論演習1	1~3		1
	社会的認知論演習2	1~3		1
	現代社会心理学	1~3		2
	現代社会心理学演習1	1~3		1
	現代社会心理学演習2	1~3		1
	行動文化論	1~3		2
	行動文化論演習1	1~3		1
	行動文化論演習2	1~3		1
	戦争歴史論	1~3		2
	戦争歴史論演習1	1~3		1
	戦争歴史論演習2	1~3		1
	社会言語学	1~3		2
	社会言語学演習1	1~3		1
	社会言語学演習2	1~3		1
	言語社会学	1~3		2
	言語社会学演習1	1~3		1
	言語社会学演習2	1~3		1
	形態統語類型論	1~3		2
	形態統語類型論演習1	1~3		1
	形態統語類型論演習2	1~3		1
	コミュニケーション文化論	1~3		2
	コミュニケーション文化論演習1	1~3		1
	コミュニケーション文化論演習2	1~3		1
	社会経済学	1~3		2
	社会経済学演習1	1~3		1
	社会経済学演習2	1~3		1
	経済学史	1~3		2
	経済学史演習1	1~3		1
	経済学史演習2	1~3		1
	中国社会文化史論	1~3		2
中国社会文化史論演習1	1~3		1	
中国社会文化史論演習2	1~3		1	
東南アジア社会文化史論	1~3		2	
東南アジア社会文化史論演習1	1~3		1	
東南アジア社会文化史論演習2	1~3		1	
東アジア古代・中世史論	1~3		2	
東アジア古代・中世史論演習1	1~3		1	
東アジア古代・中世史論演習2	1~3		1	
ヨーロッパ・メディア史論	1~3		2	
ヨーロッパ・メディア史論演習1	1~3		1	
ヨーロッパ・メディア史論演習2	1~3		1	
ヨーロッパ政治文化論	1~3		2	
ヨーロッパ政治文化論演習1	1~3		1	
ヨーロッパ政治文化論演習2	1~3		1	
ヨーロッパ政治・社会史論	1~3		2	
ヨーロッパ政治・社会史論演習1	1~3		1	
ヨーロッパ政治・社会史論演習2	1~3		1	
ヨーロッパ政治・社会史論演習1	1~3		1	
ヨーロッパ政治・社会史論演習2	1~3		1	
ヨーロッパ法文化史論	1~3		2	
ヨーロッパ法文化史論演習1	1~3		1	
ヨーロッパ法文化史論演習2	1~3		1	

## (2)人間社会科学講座

教育研究分野	授業科目の名称	配当 年次	単位数		
			必修	選択	
日本文化論	日本文化史論	1～3		2	
	日本文化史論演習1	1～3		1	
	日本文化史論演習2	1～3		1	
	日本思想論	1～3		2	
	日本思想論演習1	1～3		1	
	日本思想論演習2	1～3		1	
	日本古代社会文化論	1～3		2	
	日本古代社会文化論演習1	1～3		1	
	日本古代社会文化論演習2	1～3		1	
	日本近現代言語文化論	1～3		2	
	日本近現代言語文化論演習1	1～3		1	
	日本近現代言語文化論演習2	1～3		1	
	日本言語文化交流史論	1～3		2	
	日本言語文化交流史論演習1	1～3		1	
	日本言語文化交流史論演習2	1～3		1	
	日本言語論	1～3		2	
	日本言語論演習1	1～3		1	
	日本言語論演習2	1～3		1	
	日本語史論	1～3		2	
	日本語史論演習1	1～3		1	
	日本語史論演習2	1～3		1	
	現代日本語文法論1	1～3		2	
	現代日本語文法論1演習1	1～3		1	
	現代日本語文法論1演習2	1～3		1	
	現代日本語文法論2	1～3		2	
	現代日本語文法論2演習1	1～3		1	
	現代日本語文法論2演習2	1～3		1	
	比較社会発展論	比較社会思想論	1～3		2
		比較社会思想論演習1	1～3		1
		比較社会思想論演習2	1～3		1
		日欧比較文化論	1～3		2
		日欧比較文化論演習1	1～3		1
		日欧比較文化論演習2	1～3		1
比較考古学		1～3		2	
比較考古学演習1		1～3		1	
比較考古学演習2		1～3		1	
東アジア比較近代化論		1～3		2	
東アジア比較近代化論演習1		1～3		1	
東アジア比較近代化論演習2		1～3		1	
東アジア言語文化史論		1～3		2	
東アジア言語文化史論演習1		1～3		1	
東アジア言語文化史論演習2		1～3		1	
日韓言語文化史論		1～3		2	
日韓言語文化史論演習1		1～3		1	
日韓言語文化史論演習2		1～3		1	
中国言語文化史論1		1～3		2	
中国言語文化史論1演習1		1～3		1	
中国言語文化史論1演習2		1～3		1	
中国近代言語文化史論		1～3		2	
中国近代言語文化史論演習1		1～3		1	
中国近代言語文化史論演習2		1～3		1	
イギリス言語文化史論		1～3		2	
イギリス言語文化史論演習1		1～3		1	
イギリス言語文化史論演習2		1～3		1	
ドイツ言語文化史論		1～3		2	
ドイツ言語文化史論演習1		1～3		1	
ドイツ言語文化史論演習2		1～3		1	
近代ドイツ言語文化論		1～3		2	
近代ドイツ言語文化論演習1		1～3		1	
近代ドイツ言語文化論演習2		1～3		1	

教育研究分野	授業科目の名称	配当 年次	単位数	
			必修	選択
比較社会発展論	現代ドイツ言語文化論	1～3		2
	現代ドイツ言語文化論演習1	1～3		1
	現代ドイツ言語文化論演習2	1～3		1
	近現代フランス言語文化論	1～3		2
	近現代フランス言語文化論演習1	1～3		1
	近現代フランス言語文化論演習2	1～3		1
	フランス言語論	1～3		2
	フランス言語論演習1	1～3		1
	フランス言語論演習2	1～3		1
	国際政治論	1～3		2
	国際政治論演習1	1～3		1
	国際政治論演習2	1～3		1
	国際機構法論	1～3		2
	国際機構法論演習1	1～3		1
	国際機構法論演習2	1～3		1
	国際法論	1～3		2
	国際法論演習1	1～3		1
	国際法論演習2	1～3		1
	国際裁判論	1～3		2
	国際裁判論演習1	1～3		1
	国際裁判論演習2	1～3		1
	国際取引法論	1～3		2
	国際取引法論演習1	1～3		1
	国際取引法論演習2	1～3		1
	国際物流論	1～3		2
	国際物流論演習1	1～3		1
	国際物流論演習2	1～3		1
	日本経済史	1～3		2
	日本経済史演習1	1～3		1
	日本経済史演習2	1～3		1
	東洋経済史論	1～3		2
	東洋経済史論演習1	1～3		1
	東洋経済史論演習2	1～3		1
欧米経済史論	1～3		2	
欧米経済史論演習1	1～3		1	
欧米経済史論演習2	1～3		1	
中国経済論	1～3		2	
中国経済論演習1	1～3		1	
中国経済論演習2	1～3		1	
移行期経済論	1～3		2	
移行期経済論演習1	1～3		1	
移行期経済論演習2	1～3		1	

## (3)政策科学講座

教育研究分野	授業科目の名称	配当 年次	単位数	
			必修	選択
公共政策論	情報政策論	1～3		2
	情報政策論演習1	1～3		1
	情報政策論演習2	1～3		1
	現代政治論	1～3		2
	現代政治論演習1	1～3		1
	現代政治論演習2	1～3		1
	現代政治思想論	1～3		2
	現代政治思想論演習1	1～3		1
	現代政治思想論演習2	1～3		1
	政治過程論	1～3		2
	政治過程論演習1	1～3		1
	政治過程論演習2	1～3		1
	行政手続・訴訟法論	1～3		2
	行政手続・訴訟法論演習1	1～3		1
	行政手続・訴訟法論演習2	1～3		1
	社会保障の法と政策	1～3		2
	社会保障の法と政策演習1	1～3		1
	社会保障の法と政策演習2	1～3		1
	比較憲法論	1～3		2
	比較憲法論演習1	1～3		1
	比較憲法論演習2	1～3		1
	現代憲法論	1～3		2
	現代憲法論演習1	1～3		1
	現代憲法論演習2	1～3		1
	租税政策論	1～3		2
	租税政策論演習1	1～3		1
	租税政策論演習2	1～3		1
	現代刑法論	1～3		2
	現代刑法論演習1	1～3		1
	現代刑法論演習2	1～3		1
	現代刑事法理論	1～3		2
	現代刑事法理論演習1	1～3		1
	現代刑事法理論演習2	1～3		1
	現代行政手法論	1～3		2
	現代行政手法論演習1	1～3		1
	現代行政手法論演習2	1～3		1
	現代官僚制論	1～3		2
	現代官僚制論演習1	1～3		1
	現代官僚制論演習2	1～3		1
	マクロ経済理論	1～3		2
	マクロ経済理論演習1	1～3		1
	マクロ経済理論演習2	1～3		1
	ミクロ経済学	1～3		2
	ミクロ経済学演習1	1～3		1
	ミクロ経済学演習2	1～3		1
	計量経済学	1～3		2
	計量経済学演習1	1～3		1
	計量経済学演習2	1～3		1
	国際経済学	1～3		2
	国際経済学演習1	1～3		1
	国際経済学演習2	1～3		1
	公共経済学	1～3		2
	公共経済学演習1	1～3		1
	公共経済学演習2	1～3		1
	環境経済学	1～3		2
	環境経済学演習1	1～3		1
	環境経済学演習2	1～3		1
	財政政策論	1～3		2
	財政政策論演習1	1～3		1
	財政政策論演習2	1～3		1
	地方財政論	1～3		2
	地方財政論演習1	1～3		1
	地方財政論演習2	1～3		1
	都市地域政策論	1～3		2
	都市地域政策論演習1	1～3		1
	都市地域政策論演習2	1～3		1
	日本経済論	1～3		2
	日本経済論演習1	1～3		1
	日本経済論演習2	1～3		1
	社会保障の経済学	1～3		2
	社会保障の経済学演習1	1～3		1
	社会保障の経済学演習2	1～3		1
	金融システム論	1～3		2
	金融システム論演習1	1～3		1
	金融システム論演習2	1～3		1
	文化地理学	1～3		2
	文化地理学演習1	1～3		1
	文化地理学演習2	1～3		1
	工業地域形成論	1～3		2
	工業地域形成論演習1	1～3		1
	工業地域形成論演習2	1～3		1

教育研究分野	授業科目の名称	配当 年次	単位数	
			必修	選択
現代企業論	企業取引法論	1～3		2
	企業取引法論演習1	1～3		1
	企業取引法論演習2	1～3		1
	企業組織法論	1～3		2
	企業組織法論演習1	1～3		1
	企業組織法論演習2	1～3		1
	現代労使関係法論	1～3		2
	現代労使関係法論演習1	1～3		1
	現代労使関係法論演習2	1～3		1
	現代物権法論	1～3		2
	現代物権法論演習1	1～3		1
	現代物権法論演習2	1～3		1
	民事訴訟法論	1～3		2
	民事訴訟法論演習1	1～3		1
	民事訴訟法論演習2	1～3		1
	現代刑事訴訟法論	1～3		2
	現代刑事訴訟法論演習1	1～3		1
	現代刑事訴訟法論演習2	1～3		1
	現代会社法論	1～3		2
	現代会社法論演習1	1～3		1
	現代会社法論演習2	1～3		1
	現代家族法論	1～3		2
	現代家族法論演習1	1～3		1
	現代家族法論演習2	1～3		1
	現代企業法論	1～3		2
	現代企業法論演習1	1～3		1
	現代企業法論演習2	1～3		1
	現代競争法論	1～3		2
	現代競争法論演習1	1～3		1
	現代競争法論演習2	1～3		1
	制度経済学	1～3		2
	制度経済学演習1	1～3		1
	制度経済学演習2	1～3		1
	産業組織論	1～3		2
	産業組織論演習1	1～3		1
	産業組織論演習2	1～3		1
	労働経済論	1～3		2
	労働経済論演習1	1～3		1
	労働経済論演習2	1～3		1
	統計推測論	1～3		2
	統計推測論演習1	1～3		1
	統計推測論演習2	1～3		1
	経済計測論	1～3		2
	経済計測論演習1	1～3		1
	経済計測論演習2	1～3		1
	応用確率モデル論	1～3		2
	応用確率モデル論演習1	1～3		1
	応用確率モデル論演習2	1～3		1
	組織行動論	1～3		2
	組織行動論演習1	1～3		1
	組織行動論演習2	1～3		1
	経営戦略論	1～3		2
	経営戦略論演習1	1～3		1
	経営戦略論演習2	1～3		1
	経営組織論	1～3		2
	経営組織論演習1	1～3		1
	経営組織論演習2	1～3		1
	技術経営論	1～3		2
	技術経営論演習1	1～3		1
	技術経営論演習2	1～3		1
	地域企業論	1～3		2
	地域企業論演習1	1～3		1
	地域企業論演習2	1～3		1
	公共マーケティング論	1～3		2
	公共マーケティング論演習1	1～3		1
	公共マーケティング論演習2	1～3		1
	応用ファイナンス論	1～3		2
	応用ファイナンス論演習1	1～3		1
	応用ファイナンス論演習2	1～3		1
	監査論	1～3		2
	監査論演習1	1～3		1
	監査論演習2	1～3		1
	会計・ディスクロージャー制度論	1～3		2
	会計・ディスクロージャー制度論演習1	1～3		1
	会計・ディスクロージャー制度論演習2	1～3		1
	キャッシュフロー会計論	1～3		2
	キャッシュフロー会計論演習1	1～3		1
	キャッシュフロー会計論演習2	1～3		1
	管理会計論	1～3		2
	管理会計論演習1	1～3		1
	管理会計論演習2	1～3		1

## 履修の方法

- 1 指導教員の指導により、12単位を取得すること。
- 2 履修方法については、別に定める。

別表3 教育職員免許状

専攻名	教育職員免許状の種類	免許教科
社会文化基礎学専攻	中学校教諭専修免許状	社会
	高等学校教諭専修免許状	地理歴史・公民
比較社会文化学専攻	中学校教諭専修免許状	社会・国語・英語・ドイツ語・フランス語
	高等学校教諭専修免許状	地理歴史・公民・国語・英語・ドイツ語・フランス語
公共政策科学専攻	高等学校教諭専修免許状	公民
組織経営専攻	高等学校教諭専修免許状	商業